

(46頁から)

衛生上の問題は三〇〇件を超えております。この中の一二才児は目下追隨しております。

乳幼児期は Personality 形成の時期として、非常に大切であります。精神衛生の上から、もつと慎重な研究がのぞましく、私の研究も尙未熟であります。以上二、三の問題を提起したわけであり、借りて心から感謝いたします。

最後にこの研究に御協力いただいた幼稚園の諸先生にこの壇上を

(51頁から)

れ以下(八七—九〇位)のものが結果するのではないかと思われる。

身体充実度の低い者についての個々の調査をする余裕がなかつたが、それらの者は内臓疾患・先天性疾患・虚弱体質・蛔虫保有などの原因によると予想される。本調査では細かい点については今後の研究に任せて唯普通の子供のペリヂシは何程あればよいかを測定整理したに止まる。

『幼児の教育』九月号の

定価について謹告

『幼児の教育』九月号は、日本保育学会第五回大会の特集号と致し、本大会の研究発表の全部と大会記録を掲載いたしました。この全文九〇余頁、加えて、これまでは保育学会特集の場合、一般記事を載せなかつたのでありますが、九月号は、その慣例に従わず、九月より向う半年間掲載予定の幼稚園・保育所の各月保育計画の第一回分を掲載いたしました。何程にても諸先生方の御役にも立てよとの微衷で御座います。

このため、本誌毎月の定頁を著しく超過し、百拾二頁となりました。(普通月定頁五二頁)この増頁に伴う定価の改訂ということは、我々としても誠に不本意でありましたが、已むを得ない措置と致しまして、各月定価の四割増の臨時定価をつけさせて頂きました。(七拾円)

この事を前号において予告上げませんで、唐卒に臨時定価を付しました事は誠に恐縮で御座いますが、前号発売の際に確定頁を捕提出来なかつたという事情もあり、偏に御海容の上、御協力賜わりたいと存じます。

昭和二十七年九月

敬具

日本幼稚園協会